

## 日本経営品質賞セルフアセッサーを更新しました



先日10月19日に、日本経営品質賞セルフアセッサーの更新研修を受けてまいりました。最近ではかなりメジャーになってきました日本経営品質賞ですが、メジャーになってきた分、成果が求められています。そのためにここ数年で制度を改革してきました。コーチングでも日本経営品質賞でもいかに考え方を伝えるか、組織に浸透させるかということが問題になるわけですが、それを担うのがセルフアセッサーの役目になるわけです。日本経営品質賞は、アサヒビール、オムロン、キャノン、三洋電機、セイコーエプソン、全日本空輸、第一生命、東京海上日動、TOTO、NEC、NTT、パイオニア、富士ゼロックス、マイクロソフト、松下電器、リコー、三菱地所などの代表者が幹事を勤めてらっしゃいます。その関係で大企業を中心に数年前から導入がブームになっています。が、実際にセルフアセッサーとなった人達は組織の末端にまで広がりつつあります。そのためになかなか難しいところがあるようです。というのも、大企業では「現状の維持」や「組織の意思統一」がテーマになっているわけですが、日本経営品質賞の考え方では、個人が自律し、経営革新に取り組む姿を求めています。つまり、現状を疑い、破壊し、創造するという過程からのみイノベーションは起こるわけですが、組織のプロセスを疑ったり破壊したりする人を組織が良しとできるかどうか…。大企業になればなるほど、経営者や経営陣としては、勇気の要ることだと思います。特に景気が良くなってくるとなかなか革新は起こしにくいですよ。ね？ 今回の研修では、大企業の中の社員であるアセッサーの皆さんと、そういう対話をして参りました。一方、私、個人としては、中小企業や個人事業の方々にもっとわかりやすく実用的な形にしたプログラムを提供していいなという話をさせていただきました。「すばらしいことなので、ぜひ、がんばってください」と言われました。こういう言葉ってすばらしいです。頑張るエネルギー倍増です！ また、この更新を機会に、日本経営品質学会にも、正式に入ることにしました。さらにスキルアップを行い、今後、様々な方のビジネスのお手伝いをもっとできるように、様々なツールやサービス、アイテムを提供して参ります。

## 根岸勢津子さんが、新聞記事で紹介されました。

株式会社プラネットコンサルティングの代表取締役社長、根岸勢津子さんが、2006年10月23日付フジサンケイ・ビジネスアイにて紹介されました。

「働く人の「心身」をサポート」ということで、目立っています！「事故を起こすのも防ぐのも人間。だから従業員の心身状態が大きく影響する」「想定される事故の未然防止策を業種ごとに策定し、安全管理から危機対応、財務的なりスクヘッジまでとトータルでサポートする」「従業員が働きやすいようにプロとしてどうサポートしていくか、これからは腕の見せどころだ。」やはり格好良いです(笑)。

株式会社プラネット・コンサルティングの詳細は、<http://www.planet-consulting.jp/> でご覧ください。



## 田中一男さんが「頭で儲ける時代」に掲載！



以前よりお手伝いをさせていただいている田中さんがメディアで紹介されています。写真は雑誌「頭で儲ける時代」(アイデアライフ)の取材記事です。特集が「団塊世代に贈る60歳から始める自分の

の仕事」ということで、3ページに渡って紹介されたうちの1ページです。日経新聞の広告でも紹介されました。また、FPジャーナル11月号でも大きく取り上げられています。田中さんは竹のフローリングで有名になっていますが、竹フローリングについては息子さんの会社に任せることにして、今度は自らの経験を活かし、定年退職後の起業をサポートする活動を始められています。これからますます楽しみなところですね。